

## 1月24日 6年生「租税教室」

2～4時間目に6年生の各クラスで租税教室が行われました。

まず、身の回りの施設等で「税金が使われているもの」「税金が使われていないもの」に分類して話し合いました。次に、DVDの視聴をし、税金がある場合とない場合の日常生活の変化について深く考えることができました。その後、海田税務署の方のお話を通して税金の種類や日本と外国の消費税の比較、消費税を納めた後の様子など、具体的に学ぶことができました。実物大の1億円の束の重さを体験しました。「1万円札が集まるとこんなにも重くなるんだ!」と実感することができました。この学習から、税金とは「みんなが安全で豊かな暮らしを送るために必要なもの」だと学ぶよい機会となりました。

